

平成 27 年 1 月吉日

フォレックスセミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、東京外国為替市場委員会と日本フォレックスクラブ共催のフォレックスセミナーを下記要領にて開催致します。今回のセミナーは、第一部“ヘッジファンド、フロー動向から占うドル円、ユーロ”、第二部“東京外国為替市場の過去・現在・未来”の講演を予定しております。

参加をご希望の方は、2月6日（金）までに、添付の記載要件につきメールに書き込みの上、下記アドレスまでお申し込み下さい。尚、会場の都合により定員になり次第締め切らせて頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 日時 平成 27 年 2 月 16 日（月） 18：30～20：30（受付開始 18：00）

2. 場所 野村証券大会議室 千代田区大手町 2-2-2 アーバンネット大手町ビル 6 階

3. 内容

－ 開会挨拶－ 18：30～18：35

－ 第一部 － 18：35～19：25

講演：池田雄之輔 氏 野村証券株式会社 マネージング・ディレクター チーフ為替ストラテジスト
『ヘッジファンド、フロー動向から占うドル円、ユーロ』

－ 休憩 － 19：25～19：35

－ 第二部 － 19：35～20：25

講演：清水順子 氏 学習院大学 経済学部教授
『東京外国為替市場の過去・現在・未来』

－ 閉会挨拶－ 20：25～20：30

4. 参加費 お一人 5,000 円（含む軽食） 事前口座振込とさせていただきます。

振込み口座：三菱東京 UFJ 銀行日本橋支店 普通 4191846

東京外国為替市場委員会

尚、締切日以降にキャンセルされた場合、参加費の返金は致しかねますのでご了承ください。また第一部もしくは、第二部だけの聴講はご遠慮下さい。

5. 本件照会先

トウキョウフォレックス上田ハーロー スポット FX 部 石川昌信（TEL 03-5200-2130）

トムソン・ロイター・マーケット トレジャー事業部 宗川雄視（TEL 03-6441-1371）

6. 本件申込先

トウキョウフォレックス上田ハーロー株式会社 石川昌信 宛

（受付確認は電子メールにて行います。）

E-Mail ishikawa@tfuh.co.jp

TEL 03-5200-2130（原則 FAX での受付はしておりません。ご了承下さい。）

（〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-4-10 東短室町ビル 8 階）

講師のご紹介

池田 雄之輔 氏 (いけだ ゆうのすけ)

野村證券株式会社

マネージング・ディレクター

チーフ為替ストラテジスト

日本の為替リサーチを統括するチーフストラテジスト（東京、マネージング・ディレクター）。グローバル為替予想のコーディネーター役も務める。19年間、一貫してマクロ・通貨分析を担当。最近の成果として、マネーフローの包括的分析ツールである「野村円需給インデックス」を開発し、「紙飛行機理論」を展開する。日本の為替介入政策に関するリサーチも多数。5年間のロンドン駐在で築いた海外ヘッジファンドとのネットワークを活かし、データに現れない「次の動き」を読み取っている。初の著作「円安シナリオの落とし穴」（日経プレミア）を2013年12月出版。2003年、米ロチェスター大学経営大学院卒。1995年、東京大学経済学部卒。

清水 順子 氏 (しみず じゅんこ)

学習院大学 経済学部教授

1982年一橋大学経済学部卒業。その後 Chase Manhattan 銀行、日本興業銀行(London、本店)、Bank of America Int'l (London), Morgan Stanley (東京)等に勤務した後、1999年4月一橋大学大学院商学研究科入学。

2004年3月一橋大学大学院商学研究科博士課程修了、博士(商学)取得。

2004年4月から一橋大学大学院商学研究科助手、2006年4月明海大学経済学部准教授、2008年4月専修大学商学部准教授を経て、2012年4月より学習院大学経済学部教授就任

国際金融論（特に、東アジア諸国にとっての最適な為替制度、国際協調、通貨バスケット、国際資本フロー、貿易建値通貨等に関わる実証分析と政策提言）

GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の運用委員8名のうちの1人。

フォレックスセミナー参加申込みに際しての記載要件

2月16日開催のフォレックスセミナーへの参加を希望します。

貴社／貴行名 ：

住 所 ：〒

所属部署 ：

参加者氏名 ：

参加代表者連絡先（TEL）：

今回、振込み控えをもって領収書にかえさせて頂きたく存じます。社内に必要な方はその旨ご記入下さい（「必要」とご記入下さい）。当日、受付時にお渡し致します。

領収書 ： 必要 ・ 不要

（“代表者”は参加者が複数名いらっしゃる場合です。お一人でご参加の場合はご本人の情報をご記入下さい。）

以 上